

ヒノキのパン皿 のはなし

日本の木を使って「気持ちを高揚させてくれて、森を感じさせる、毎日使いたくなるようなパン皿」を作りたい。そんなく日本再発見ともいべき素材への思い入れと、LOHASな視点に立ったものづくりへの思いから生まれました。

「簡素さ」と「素材感」、そして「主張しすぎないフォルム」を大切に製作しました。

森の精気(フィトンチッド)をたくさん持っているヒノキ材のさわやかさは、毎朝使うパン皿にとっても似合っていると感じています。

<檜>という素晴らしい木の魅力をより多くの皆様に実感していただき、日本の森が少しでも元気になっていくことを願っています。

品番 model No.	品名 model name	素材 material	仕上げ finish	寸法 (幅×奥行×高さ) size(w * d * h) m/m	価格(税込) price(including tax)
TS-751	ヒノキのパン皿 (6寸)	国産檜材	エゴマオイル+蜜蝋ワックス	182 * 182 * 22	¥2,800
	Bread Plate of Hinoki (6sun)	Hinoki: japanese cypress	perilla seeds oil + bees wax		
TS-752	ヒノキのパン皿 (7寸)	国産檜材	エゴマオイル+蜜蝋ワックス	212 * 212 * 22	¥3,500
	Bread Plate of Hinoki (7sun)	Hinoki: japanese cypress	perilla seeds oil + bees wax		
TS-753	ヒノキのパン皿 (8寸)	国産檜材	エゴマオイル+蜜蝋ワックス	242 * 242 * 22	¥4,100
	Bread Plate of Hinoki (8sun)	Hinoki: japanese cypress	perilla seeds oil + bees wax		



オイル仕上げの木の器：

- 無垢の木は空気中の水分の吸収または放出を繰り返し、あたかも呼吸しているかのような性質を持った生きている素材です。木の表面をコーティングすることなく、ありのままの素材感を生かした塗装法がオイル仕上げです。反面、温湿度の急激な変化で割れたり、反ったりするデリケートな面もあります。
- 「ヒノキのパン皿」は人工乾燥材ではなく天然乾燥に拘った材料を使っています。それは檜材の本来の魅力である「香り」「艶」「色」が損なわれない乾燥方法だからです。人工乾燥材は加工後も湿度の変化には強いのですが樹脂分も大幅に抜けてしまうために楢らしさも無くなってしまいます。乾燥しがちな湿度環境ではパン皿のおモテ面が過乾燥になり両端が反り上がってしまうことがあります。そんな時は風通しの良いところにウラ面を表にして乾燥させたり、収納時にウラ面を表にして収納したりして、日常的にオモテ、ウラの乾燥条件のバランスをとることがポイントになります。
- 木にはそれぞれ樹種により固有の樹脂分が含まれています。樹脂分の多い木ほど光沢もあり耐水性にも優れていますが、その分 香りも強く条件により食品に香りが移ることがあります。香りは使っているうちに徐々に薄らいでいきますが気になる場合は紙ナプキン等の使用をお勧めします。
- 自然な木らしさを前面に出した仕上げですから、少しだけ気遣いと普段の手入れが必要になってきます。手入れをしながら使い込んでいくことを楽しむ方に最適な仕上げ方です。そうしていくうちに美しさと共に愛着も増し、たんなる「物」ではなく相棒ともいえる「道具」へと変わっていくに違いありません。

注意点&メンテナンス方法：

- 直射日光に長時間さらすこと、ヒーター、ストーブの近くでのご使用は避けて下さい。また電子レンジや食洗機は使用できません。
- 使い始めのうちはカレー等の色素が強い食品や 熱く油を多用した料理の使用はシミになる恐れがありますので控えてください。使い込むうちにオイルがよくなじんで、どんな食品でも大丈夫になってきます。
- 洗剤の使用は最低限に抑え、柔らかなスポンジとぬるま湯をご使用ください。また長時間にわたって水に浸すことはお避け下さい。洗浄後はカビ防止のため、よく乾燥させてください。
- 1年に2~3回、バサバサするような感じが出てきましたら、オイルを補ってやりませう。使用するオイルはエゴマ油、クルミ油、ペニバナ油等の植物性乾性油(酸化して固まるタイプ)をお使い下さい。ざらつきが気になる場合は#240~400のサンドペーパーを使って、オイルを塗る前に全体を研磨します。
- 柔らかな木綿の布で擦り込むように塗ります。ただし木口(年輪が見える断面)は吸い込みが良いので数回に分け十分にオイルを吸わせませう。30~40分放置後に過剰なオイルを完全に拭き取ります。べたつき感がなくなるまで数日間 乾かします。

檜材の特徴：

- 法隆寺を支えた建築材として優れた強度、耐久性の高さ、狂いの少なさ等は実証済みです。その香りのすばらしさ、木目の美しさばかりでなく抗菌作用や鎮静作用等も持ち合わせています。
- まな板、おひつ、お寿司の付台、風呂桶など古くから様々な生活道具として利用され、生活文化に深く根ざしてきた日本を代表する針葉樹材です。



atelier TREE SONG
http://www.geocities.jp/treesong2011